

LOOT

作者：Reiner Knizia

2-8人用

対象年齢：10歳以上

訳者：COQ

<ゲームの目的>

このゲームの目的は、山札と誰か1人の手札が無くなった時に沢山の金貨を稼いでいる事です。

<内容物>

商船カード 25枚：各カードに書かれている金貨は商船の価値を表しています。全ての価値の合計は100です。(カードの内訳；価値2：5枚、価値3：6枚、価値4：5枚、価値5：5枚、価値6：2枚、価値7：1枚、価値8：1枚)

海賊船カード 48枚：4色(各色12枚) 青/緑/紫/金、それぞれのカードの攻撃力は「ドクロの数」と同じ。(各色カードの内訳：攻撃力1：2枚、攻撃力2：4枚、攻撃力3：4枚、攻撃力4：2枚)

海賊船船長カード 4枚：各色1枚

提督カード 1枚

<ゲーム方式>

このゲームは、2～5人の個人戦と4、6、8人でのチーム戦が楽しめます。チーム戦のルールは最後に述べます。

<ゲームの準備>

カードを全て混ぜて良くきり、全員に6枚ずつ配ります(自分のカードは見てもかまいませんが、他人に見られない様にしましょう)。残りのカードはテーブルの中央に裏向きにふせ、山札とします。

<個人戦>

カードを配ったプレイヤーの左隣のプレイヤーから始めます。以後は時計回りにプレイしていきます。

各手番の最初に場を見渡し、「あなたが獲得した商船が無いかどうか」確認します。（商船の獲得は後述）

その後で、以下の中から1つのアクションを行います。

- ① 山札からカードを1枚ひく
- ② 手札から商船カードを出し、自分の前に置く
- ③ 手札から海賊船カードを出し、商船を攻撃もしくは商船に攻撃を仕掛けている自分の海賊船の増強を行う。
- ④ 手札から海賊船船長カードを出し、商船に攻撃を仕掛けている自分の海賊船の増強を行う。
- ⑤ 手札から提督カードを出し、自分の商船を守る。

（①カードを引く）

山札の1番上のカードを1枚引き、自分の手札に加えます。その後、手番は終了し、左隣のプレイヤーの手番となります。（ヒント：手札の枚数に上限はありません）

（②商船カードを出す）

手札から商船カードを表向けて出し、自分の前に置きます。カードの下部を自分に向けて置き、誰がプレイした商船か判る様にしておきます。これであなたは「船出」したことになり、海賊船から攻撃されるようになります。もしも、次のあなたの手番の開始時に海賊船からの攻撃を受けていなければ、この商船カードは自動的にあなたのものとなります。

（③海賊船カードを出す）

海賊船カードは商船カードを攻撃するために使用します。もしも、あなたの攻撃力が（攻撃力とはドクロの数の合計です）次のあなたの手番の開始時にその商船を攻撃しているプレイヤーの間で最も大きかった場合、あなたはその商船カードを獲得する事が出来ます。

商船カードを攻撃するには、手札から任意の海賊船カードを表向きに出し、場に出ている商船カードのとなりに置きます。この時、海賊船カードの下部を自分に向けて置き、誰がプレイしたカードなのか判る様にします。

商船カードは、複数のプレイヤーから攻撃される可能性があります（その商船カードをプレイしたプレイヤーもその商船カードを獲得するために攻撃する事が出来ます）。ある商船カードに初めて攻撃を仕掛けるプレイヤーは好きな色の海賊船カードをプレイする事ができます。後から攻撃を仕掛けるプレイヤーは、その商船カードの攻撃に使用されていない色の海賊船カードを出す必要があります。

（④海賊船船長カードを出す）

各色の海賊船には対応した色の船長カードが1枚ずつ存在します。船長カードをプレイする事により、攻撃中の海賊船を増強することができます。船長カードをプレイした海賊船団はドクロの合計値に関係なく他の海賊船団より強力と見なされます。

船長カードをプレイするには、手札から船長カードを出し、自分が攻撃している色の合った海賊船団に重ねて置きます。もしも、同じ商船カードに複数の船長カードをプレイした海賊船団が攻撃を仕掛けていたら、最後に船長カードをプレイした海賊船団が最も強力と見なされます。

（重要:プレイできる船長カードは”自分の”攻撃中の海賊船の色と合うものだけです）

（⑤提督カードを出す）

提督カードは船長カードと同じ強さをもっていますが、自分の商船を守るために使用するカードです。海賊船カードを出していなくても使用できます。提督カードを使用するには、手札から提督カードを出し、表向けて自分の商船カードの上に置きます。次のあなたの手番までに誰もこの商船カードに対して船長カードを使用しなければ、手番の最初にこの商船カードはあなたのものとなります。

例：あなたがプレイした商船に敵のプレイヤーがドクロ4の青の海賊船で攻撃を仕掛けています。この時、あなたは海賊船カードをプレイしていなくても提

督カードをこの商船に対してプレイする事ができます。こうした場合、敵のプレイヤーが青の船長カードをプレイしてこなければ、次の手番の最初にこの商船カードはあなたのものとなります。もしも、敵のプレイヤーが青の船長カードを使用して来た場合、敵のプレイヤーが商船カードを獲得することになります。船長カードも提督カードも、最後にプレイされたカードが最も強いと判定されるからです。

<攻撃力が同点の場合>

商船カードが複数の海賊船に攻撃され、単独で攻撃力が勝っている海賊船団が居ない場合、誰かが単独で最多攻撃力とならない限り、誰もこの商船カードを獲得する事はできません。

重要：あなたは、自分の手番にすでに攻撃を仕掛けているあなたの海賊船団に対して、同じ色の海賊船カードもしくは海賊船船長カードを重ねて出すことによってその攻撃力を増強することができます。攻撃力が同点でにらみ合いがあまり長く続いていると、あとから別の海賊船が攻撃を仕掛けて来て商船カードを獲得されてしまうこともあります。(攻撃力は同じ色の海賊船カードに書かれたドクロの合計値です)

<商船カードの獲得>

自分の手番の最初に以下の条件を満たしている場合、商船カードを獲得します。

- ・ 直前の手番でプレイした商船カードが誰からも攻撃を受けていない。
- ・ 直前の手番で海賊船カードもしくは海賊船船長／提督カードをプレイした商船カードの戦場において、攻撃力が最大もしくは海賊船船長／提督カードを最後にプレイしたプレイヤーである。

獲得した商船カードは裏向きにして自分の前に重ねて置きます。その後、その商船カードに対してプレイされていたカードを全て表向きに捨て札として山札のとなりに置きます。

<ゲーム終了と得点計算>

山札が全て無くなり、誰か1人の手札が無くなったらゲーム終了です。獲得されていない商船カードは全て捨て札となります。各プレイヤーは自分が獲得し

た商船カードに書かれた金貨を合計し、手札に残った商船カードの金貨の合計を引き、得点とします。最多得点のプレイヤーが勝利します。

<注意点>

- ・ 商船カードは1人のプレイヤーが同時に複数出港させてもかまいません。
- ・ 山札が無くなった場合、手札をプレイするか1枚捨てるかを選択できます。ただし、商船カードを捨てることはできません。
- ・ 山札が無くなる前に手札が無くなった場合は特になにも起きません。次の手番で山札からカードを引くアクションを選択して下さい。

<チーム戦>

4、6、8人でプレイする場合、2人ずつのチームとなって他のチームと戦います。

パートナー同士は隣り合って座ります。カードのプレイは自分の手札から行わなくてはならず、カードの交換も認められていません。ただし、パートナーの手札を見て作戦を相談するとは可能です。

手番は個人戦と同様に座っている順番に時計回りで行います。ただし、チームの先頭のプレイヤーの手番の最初に商船カードの獲得を確認します。商船への攻撃は個人で行っても、チームで行ってもかまいません（チームで協力して同じ商船を攻撃する場合、同じ色の海賊船をプレイする必要があります。違う色の海賊船で協力攻撃をすることはできません）。提督カードを使用する場合、自分かチームメイトの商船カードを対象とすることができます。

ゲームは山札が無くなり、2人の手札が全て無くなったチームが1つ現れた時に終了します。山札が無くなり、手札も無くなったプレイヤーはゲーム終了まで見学して下さい。

個人戦と同様に得点計算し、最も多く金貨を獲得したチームが勝利します。